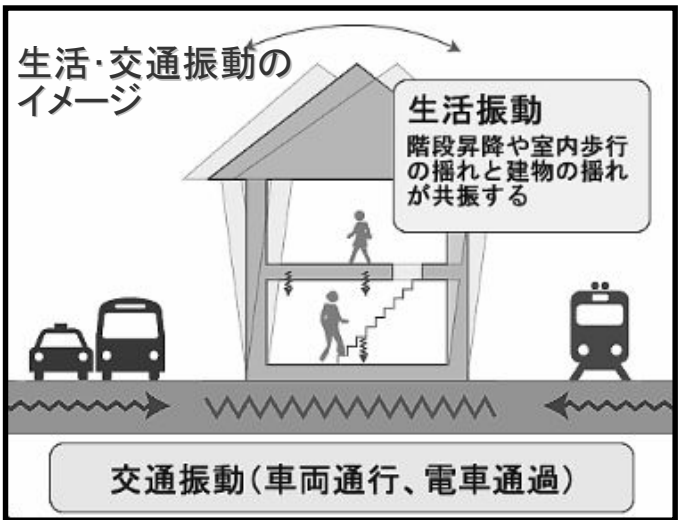
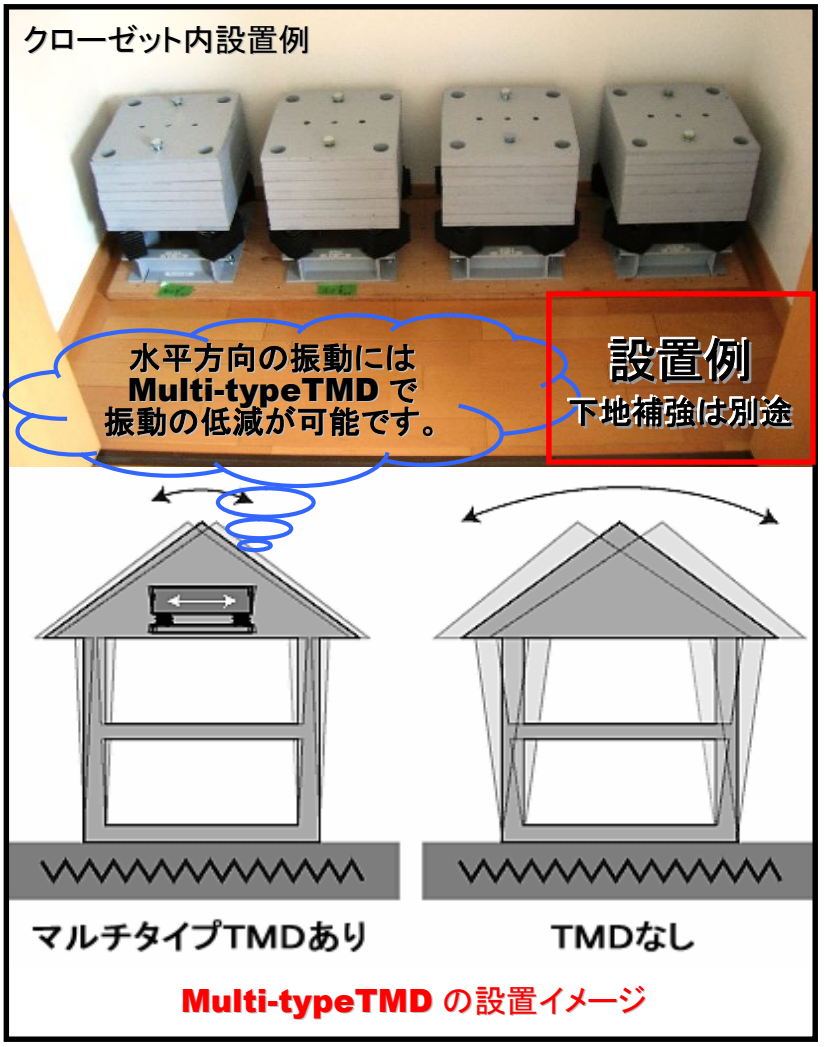
振動対策の決定版

生活・交通振動には Multi-type（マルチ タイプ） TMD





先ずは、振動レベル測定から

簡易振動測定＋建物固有周期測定
測定費用
￥31,500（首都圏限定）

簡易測定は2～3時間の測定です。首都圏以外と特別な測定はご相談ください。

表. 振動レベルと震度（旧震度階）の関係

振動レベル	震　度	体感
55db 以下	震度 0 相当	ほとんど揺れを感じない
60db	震度 1 相当	約 50%の人が揺れを感じる
65db		約 75%の人が揺れを感じる
70db	震度 2 相当	ほとんどの人が揺れを感じる

簡易振動測定は、地盤と建物の振動レベルの違いを測定し、Multi-typeTMD の効果を見極めます。

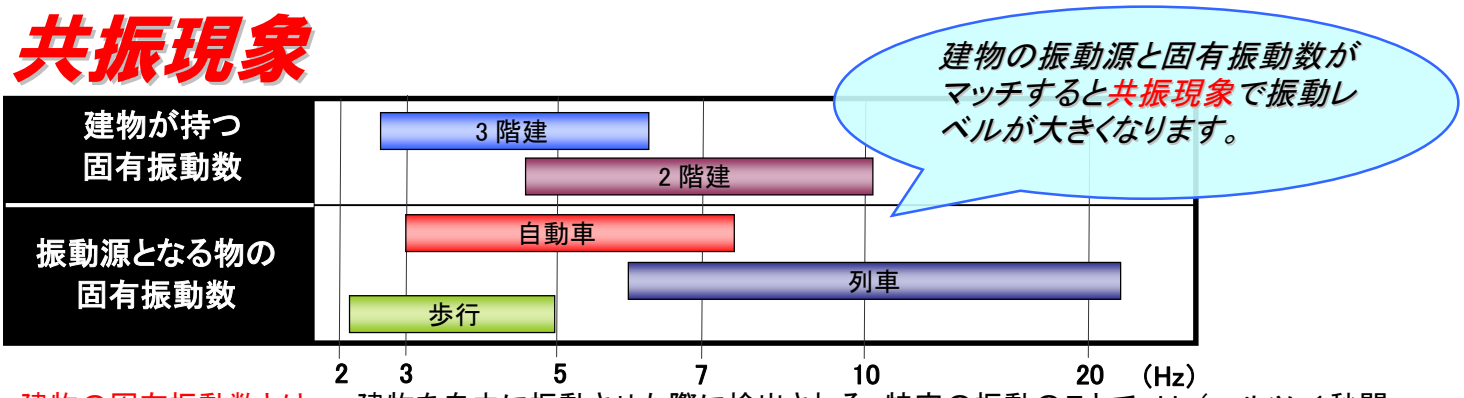
55db を超えると人は揺れを感じ始めます。

Multi-typeTMD は、東海ゴム工業が製造している交通振動・生活振動などで建物が揺れた場合、慣性力によって建物本体の揺れを打消す装置です。東海ゴム工業は自動車用防振ゴムのトップメーカーであり、その設計・評価技術が活かされています。

製造　東証一部上場
東海ゴム工業株式会社
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-11-30
tel 03-3585-1557
fax 03-3585-1542
http://www.tokai.co.jp/k_tmd/index.html

販売・取付　住宅地盤に安心と安全を
ジオテック株式会社
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-13-6 恵比寿 IS ビル
tel 03-3280-0541（代）
fax 03-3280-0544
http://www.jiban.co.jp/TMD/

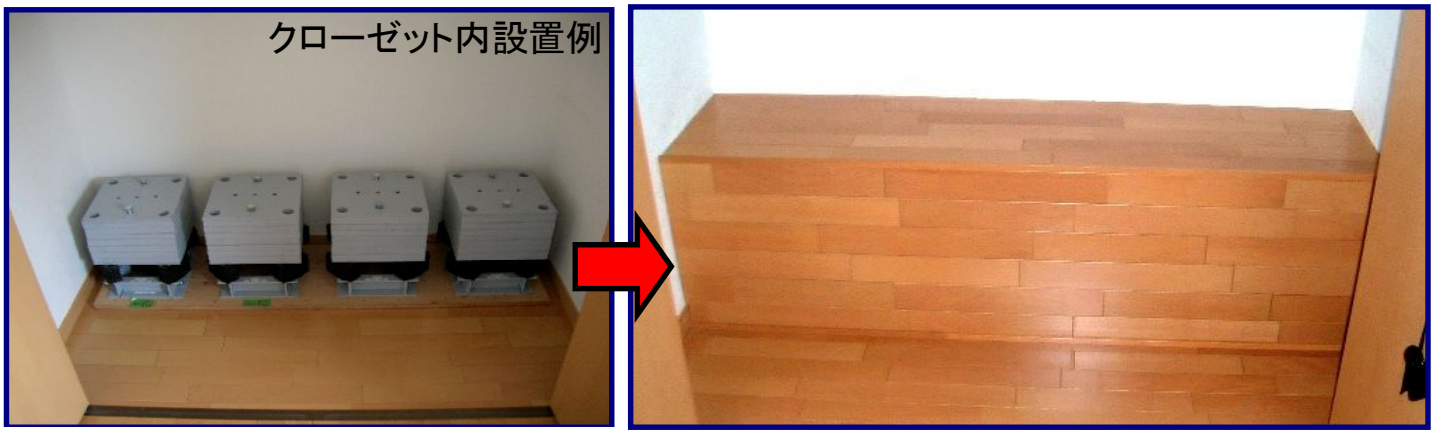
共振現象

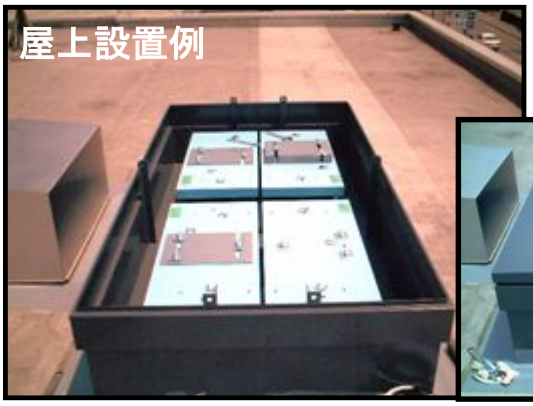


建物の固有振動数とは・・・建物を自由に振動させた際に検出される、特定の振動のことで、Hz（ヘルツ：1秒間あたりの振動数）で示される。建物は、階数・構造によって揺れやすい固有振動数がことなり、隣家とは揺れ方が異なります。また、振動源となる自動車や列車も種類によって固有振動数が異なることから、事前に共振現象を予測することは難しいといえます。

取付け事例

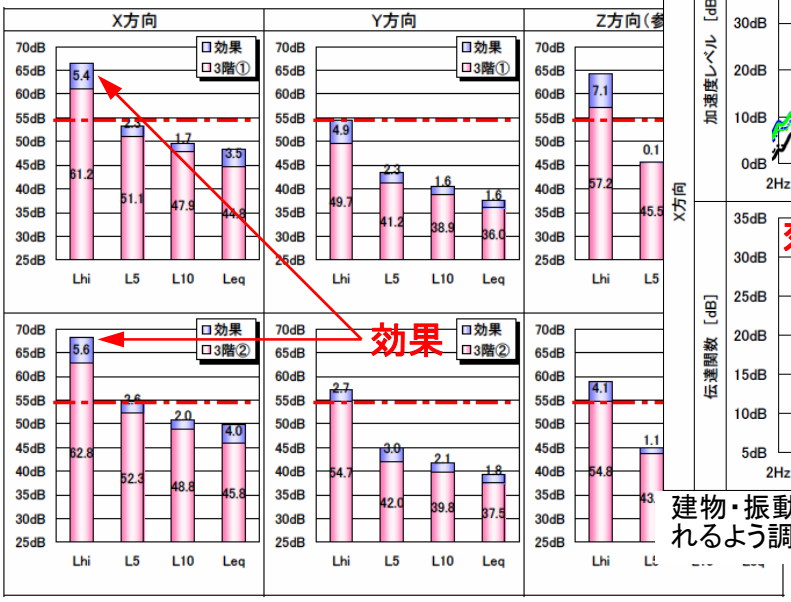
取付け場所や方法についてはご相談ください。

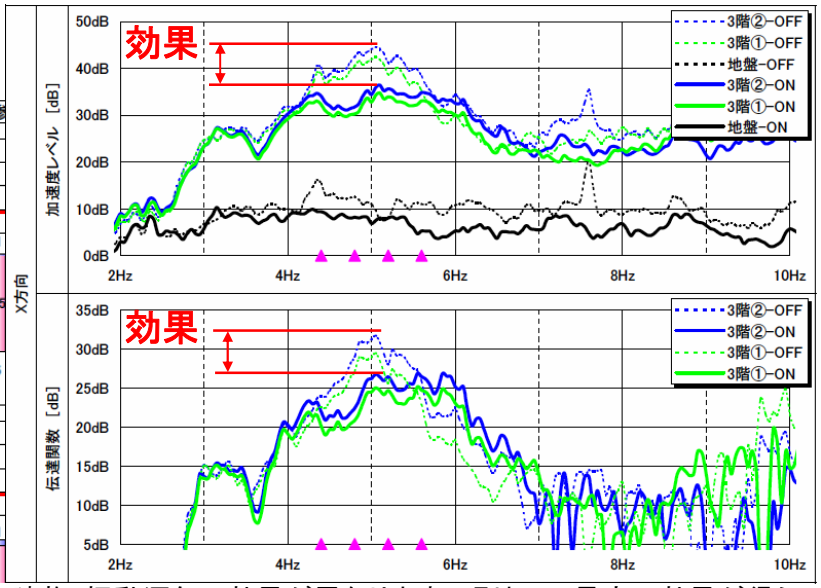




完成（蓋設置）

効果測定例





建物・振動源毎に効果が異なります。現地にて最良の効果が得られるよう調整いたします。

ジオテック株式会社